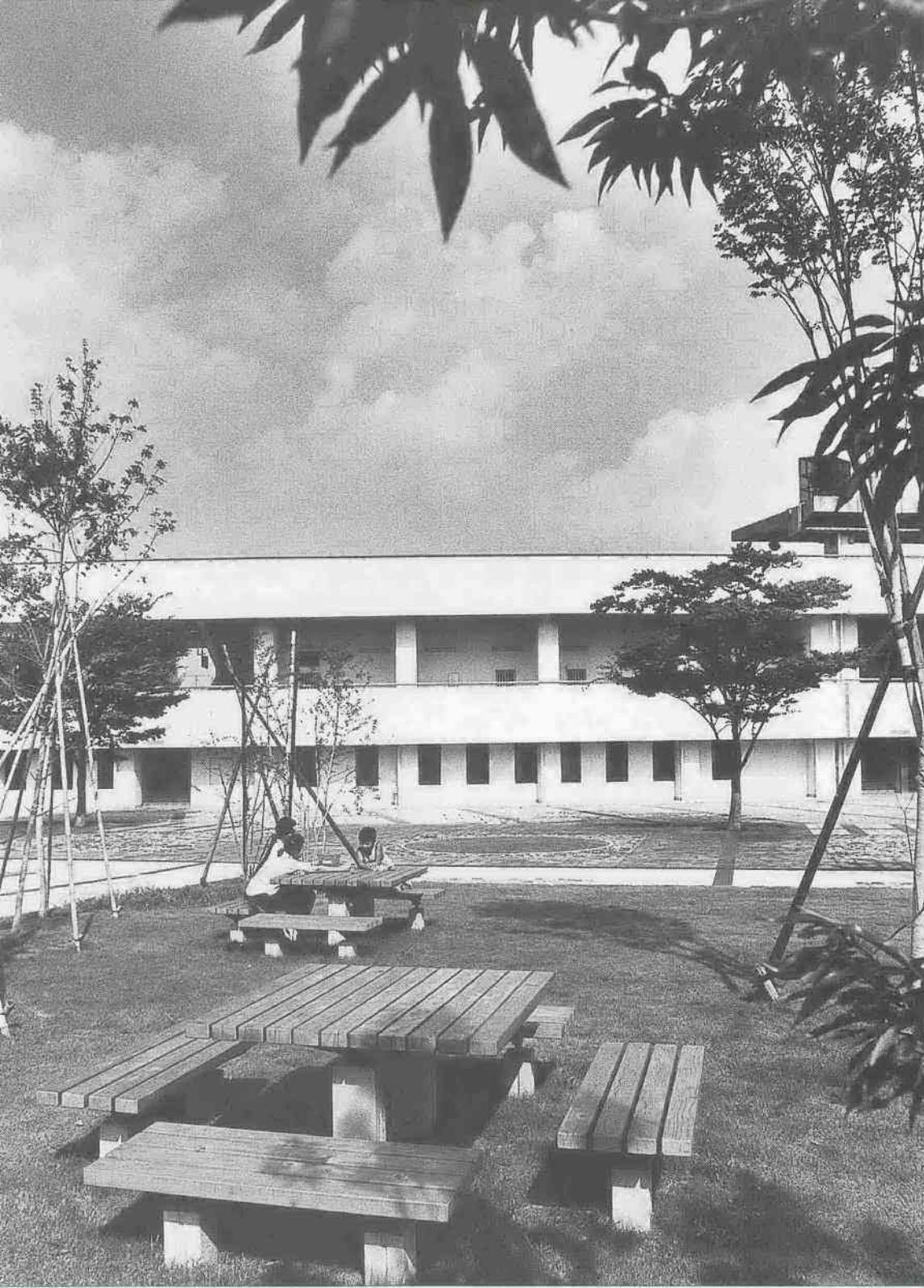


# 川 越

No.989

平成12年8月25日



わくわく散歩道シリーズ179（関連記事は6ページ）

## わたしたちのまち

平成12年8月1日現在（在住外国人を含む）

人口 327,731人 前月比 +59人 ■男 165,353人 ■女 162,378人

●出生 235人 ●死亡 144人 ●転入等 1,177人 ●転出等 1,209人

世帯数 120,083世帯 前月比 +165世帯

## 川越市民憲章（抜粋）

- 1 郷土の伝統をたいせつにし、平和で文化の香りたかいまちにします。
- 1 自然を愛し、清潔な環境を保ち、美しいうるおいのあるまちにします。
- 1 きまりを守り、みんなで助けあう明るいまちにします。
- 1 働くことに生きがいと喜びを感じ、健康でしあわせなまちにします。
- 1 教養をふかめ、心ゆたかな市民として、活力にみちたまちにします。



スマイルシティ・川越

<http://www.city.kawagoe.saitama.jp/>

\*25日発行の広報川越は、翌月の行事等を中心にお知らせしています。  
■事業のお知らせ  
■お知らせパック  
■市民相談  
■催しものガイド  
■けんこう

9月

- 1・金 小江戸川越七福神巡りの日 防災の日 市立学校始業式
- 2・土
- 3・日 救急医療週間 (~9)  
休日当番医=三森整形外科医院（整外）三久保町6-4 ☎22-0515
- 4・月
- 5・火
- 6・水 市議会定例会開会（予定）
- 7・木 白露
- 8・金 吞龍デー
- 9・土 市立学校休業土曜日 救急の日 重陽
- 10・日 広報川越発行日  
休日当番医=わたり眼科（眼）砂新田2546-3 ☎40-5088
- 11・月
- 12・火 宇宙の日 水路記念日 十五夜
- 13・水
- 14・木 敬老の日 老人保健福祉週間 (~21) ほろ祭（古尾谷八幡神社・古谷本郷）  
休日当番医=旭町耳鼻咽喉科診療所（耳）旭町2丁目7-14 ☎43-8415
- 15・金
- 16・土
- 17・日 休日当番医=石井クリニック（内・外・小・産婦・麻）今福467-3 ☎44-6205
- 18・月
- 19・火
- 20・水 動物愛護週間 (~26) 空の日・空の旬間 (~30)
- 21・木 秋の全国交通安全運動 (~30)
- 22・金
- 23・土 秋分の日  
休日当番医=愛和病院（産婦）古谷上983-1 ☎35-8811  
結核予防週間 (~30) 環境衛生週間 (~10/1)
- 24・日 休日当番医=池袋病院（内・外・小・整外・小外・呼・肛・胃・脳外・皮・放）  
笠懸3724-6 ☎31-1552
- 25・月 広報川越発行日
- 26・火
- 27・水
- 28・木 成田山のみの市
- 29・金
- 30・土

●主な月間 オゾン層保護対策推進月間・健康増進普及月間・ガン征圧月間・障害者雇用促進月間

●納期のお知らせ 国民健康保険税第2期

\*休日当番医の受付時間=午前9時~午後4時

\*市議会定例会の詳しい日程については、市議会事務局（☎内線3621）にお尋ねください。

# 来て、見て、 参加してください。 まちかど審査会

## かわごえ都市景観表彰まちかど審査会

一年ごとに行われている「かわごえ都市景観表彰」の候補が出そりました。市内三会場で、応募作品のまちかど審査会を行います。

「かわごえ都市景観表彰」は、川越の景観に調和し、今后の都市景観を形成していくうえで先駆けとなるものや象徴となるものに対して表彰するものです。平成二年度から始まり、現在までに五回を数え、受賞作品は三十六作品に上っています。表彰の種類には、都市景観デザイン賞と都市景観ポイント賞があります。歴史と伝統を守り、魅力あふれるまちを形成していくために、皆さんの参加をお待ちしています。

問い合わせ：都市計画課都市景観係 ☎内線3215

## ■投票日・会場（時間：午前10時～午後3時）

9月13日(水)	川越駅アトレ東側デッキ
9月14日(木)	川越駅ペペ前広場
9月15日(祝)	一番街あさひ銀行ポケットパーク

前回の「まちかど審査会」の様子（平成10年・本川越駅ペペ前広場）























# 歴史を今に伝えて

## 八坂神社社殿（水川神社内・県指定文化財）

53



\*「川越市文化財」(川越市教育委員会)を参考にしました。

水川神社（宮下町二丁目）内に残る八坂神社社殿は、寛永十四年（一六三七）に江戸城の二の丸東照宮として建立されました。しかし、その後、江戸城内の紅葉山東照宮に合祀されたことにより、空宮となつたため、明暦二年（一六五六）に川越城内の三芳野神社の外宮として移築されました。明治五年（一八七二）、川越城の廢城により、現在の水川神社の境内に移され、八坂神社社殿となりました。昭和三十三年に行われた解体修理工事のときには、盛り上げ金箔の彩色が残されていることがわかり、創建当時の様子がしのばれました。

社殿の屋根は、銅板葺の入母屋造り。建坪は約六坪（約二十平方メートル）で、拝殿の部分の桁行は三間（約五・四メートル）、はり間二間（約三・六メートル）で廻り縁を備えています。本殿は桁行三間、はり間が二間あります。内陣の格天井の天井板には江戸初期に描かれた草花の絵が残っています。また、社殿に使われている部材の大きさ（木割）などから考えると、建立された当時は、相当の規模であったことが推測できます。そして、江戸から川越へ移築された明暦二年のときに、現在の凸字型の社殿に縮小されたのではないかと思われます。

八坂神社社殿は、江戸城内の宗教的建造物の遺構としては、全国でも唯一のものとして、その歴史的価値が高く評価されています。



### 編集日記

最近、通勤に自転車を利用しています。風を感じ、まちの様子を眺めながらペダルをこげば、流れる汗にもさわやかさを感じます。しかし、時には困ったこともあります。▶道路の右側を走ってくる自転車が、意外に多いことに気づきます。それ違うときにどちらによけるか迷ってしまうし、中央寄りに押し出されると、追い越していく車で背中に危険を感じます。▶夜間は無灯火も多く、暗い道や曲がり角では衝突しそうになつて怖い思いをさせられます。ある夜、家に着くまでに数えたら、92台中なんと71台（約77%）が無灯火。車を運転していても、無灯火の自転車にはヒヤリとさせられることができます。▶自転車のライトは、道を照らすというよりも、周りに自分の存在を示すもの。交通事故から身を守るのは、やはり交通ルールを守ることだと実感しているこのごろです。

## TV わが街川越 番組ガイド



出産を控えた夫婦が育児などについて学ぶ「明日のパパ・ママ教室」の様子  
(8月8日・総合保健センター)

### みんなで子育て！

母親が孤立しがちといわれる、現代の子育て。電話などで子育ての相談を受け付けている「子育て支援センター」や、市内の育児サークルなどを訪ね、子育てについて考えます。また、市内の出来事では、川越市防災訓練の様子などをお伝えする予定です。

### テレビ埼玉（38ch）

9月2日(土)・16日(土)／午前10時20分～10時30分  
9月3日(日)・17日(日)／午後 5時30分～ 5時40分

### 川越ケーブルテレビ（15ch）

9月2日(土)～15日(祝) \*9月1日(金)までは「わが街川越20年のあゆみ」を放送予定です。  
土・日曜日／午前9時30分～・午後3時30分～・午後5時30分～・午後8時30分～・午後11時30分～  
月～金曜日／午前9時30分～・午前11時30分～・午後5時30分～・午後8時30分～・午後11時30分～

### テープコケーブルテレビ（9ch）

9月24日(日)～30日(土)  
午前6時30分～・午後0時30分～・午後4時30分～・午後7時30分～・午後9時30分～

\*変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

■発行／平成12年8月25日（毎月10日・25日発行）

■発行人／川越市長 舟橋功一

■編集／川越市広報室 〒350-8601 埼玉県川越市元町1丁目3-1 ☎0492-24-8811内線3522

■印刷／株式会社櫻井印刷所

広報川越 989